



# さざなみ

## 詩「タンポポ魂」から学び、省みる！

校長 久田 武明

先日、坂村真民氏の書いた詩「タンポポ魂」を読みました。日常のウォーキングで目にするタンポポは、厳しい環境（アスファルトの割れ目や道端の踏まれやすい場所等）で生き抜き、花を咲かせています。その姿から元気と勇気をもらうこともしばしばです。

人生と重ねてみたときに、「どんな環境に置かれても、自分の力で根を張り、花を咲かせる強さと前向きさ」をもつことが大切なのではないか、「タンポポ魂」の詩から感じました。

タンポポは、風に吹かれて恵まれた場所でなくても精一杯根を下ろし、成長し、花を咲かせます。私たち人間も環境や条件が悪くても、諦めずに努力することで必ず道が開かれると信じ、今いる場所を大切にしながら、今いる場所で、自分にできることを精一杯行う姿勢を身に付けたいものだと思います。この地道な努力や積み重ねが本当の強さとなり、それぞれの人生の開花に繋がるのだと思います。

子どもたちの多くは将来、故郷（奄美）を離れ、島立ちしていきます。自分が望んでいない厳しい環境に身を置く子どももいるかもしれません。その環境の中で環境や周りの人のせいにするのではなく、タンポポのように踏まれても吹かれても前向きに明るく、その場所で精一杯生きる心の醸成が大切だと考えています。

本校の学校目標「自ら学び 心豊かに強く生きぬく 伊津部の子の育成」に照らしながら、本校はそのような伊津部っ子を育てているのか、自省する昨今です。

### 2学期の振り返りと冬休みに向けて！

慌ただしくスタートした2学期も、振り返れば多くの学びと成長に満ちた日々でした。運動会を皮切りに学習発表会、市音楽発表会、持久走大会等の学校行事を通して、子どもたちは仲間と力を合わせる大切さや、最後までやり遂げる達成感を味わうことができました。また、日々の授業においても自分の考えを積極的に表出したり、友達の意見を大切にしながら協働的に学んだりする姿が増え、学びの深まりを感じる学期となりました。このように子どもたちが充実した学期を過ごすことができたのは、ひとえに保護者の皆様の御理解と御協力のおかげだと感じております。どうぞ3学期も変わらぬ御支援をよろしくお願いいたします。

さて、まもなくしますと14日間の冬休みに入ります。交通安全や健康管理に気をつけながら、充実した日々を過ごしてほしいと思います。また、家庭での手伝いや読書等、普段なかなか十分に時間をかけられないことにも積極的に取り組むことを通して、子どもたちの成長の幅がさらに広がることを願っています。

3学期の始業式の日、元気な笑顔の子どもたちに会えることを楽しみにしています。よいお年をお迎えください。

タンポポ魂

坂村真民

踏みにじられても  
食いちぎられても  
死にもしない  
枯れもしない  
その根強さ  
そしてつねに  
太陽に向かって咲く  
その明るさ  
わたしはそれを  
わたしの魂とする



## 未来を担うみなさまへ

株式会社新栄様よりトイレットペーパーを寄贈して頂きました。ありがとうございました。

株式会社新栄様では、企業や建設現場で不要になった古紙を使ってリサイクルトイレットペーパーを作り、資源の循環、社会貢献、雇用を守る「SDGs」の取組をしているそうです。

学校でも、「SDGs」について、子供たちと考えて取り組んでいきたいと思っています。



# 持久走大会



12月16日に持久走大会を行いました。  
体育委員会の児童が、朝のランニングを  
呼びかけ、多くの児童が参加しました。  
本番では、多くの保護者の方の応援を力  
に子供たちは最後まで走りました。保護者  
の皆様のお応援ありがとうございました。



令和7年度 持久走大会結果〔各種目1位のみ掲載〕

【1年男子】①	【1年女子】①
【2年男子】①	【2年女子】①
【3年男子】①	【3年女子】①
【4年男子】①	【4年女子】①
【5年男子】①	【5年女子】①
【6年男子】①	【6年女子】①

## 出前授業のひとこま～専門的なことを学ぶ機会となりました。～



花とのふれあい事業(花の店 明寿花様)



奄美群島日本復帰講話(奄美市立博物館 照屋先生)



2年生 生活科  
「野菜をそだてよう」  
(中島 清昌様)



1年・3年・5年  
人権教室  
(人権擁護委員)

